

広 報

2012年1月号

編集責任者 江村 公良
毛塚 博行

新年会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年、日本は東北地方の震災・津波・原子力施設への被害という未曾有の災害を被りました。まだまだ回復するには長い道のりです。亡くなられた方々にはお悔やみを、被災をされた方々にはお見舞いを申し上げたいと思います。

今年は日本にとって正念場となる年です。薬剤師会にとっても正念場の年です。

豊島区薬剤師会は公益法人化に気持ちをいれて行動する年となります。公益法人化は問題点が多く存在しており一つ一つを解決しなければなりません。

今後ますます高まる在宅への要求にこたえるために、豊島区及び三師会との連携で始まる在宅診療の一環として薬剤師会が受け持つべき薬剤師訪問管理が始動を始めました。

患者様の希望を叶えるために我々薬剤師は行動しなければなりません。在宅医療の会員先生の参加をお待ちしております。

豊島区は今年、区政80周年を迎え、「安心と安全、創造都市」をテーマに行動しています。豊島区薬剤師会も区民の皆様へ安心と安全を、そしてよりよい生活をするための支えになれるよう行動したいと思います。

以上で新年のご挨拶に代えさせていただきます。

豊島区薬剤師会 会長 大澤 誠

※ 2月のレセプト提出日は7日（火）です。

返戻を含む紙レセプト、猶予期間のフロッピーの提出はこの日にお願いします。

※ オンライン化後も、処方せん受付枚数、広域医療機関受付枚数の報告は継続してお願いしております。FAXでもよいのでよろしくお願いいたします。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 日本薬剤師会生涯学習支援システム「JPALS」4月スタート

日薬では、会員の生涯学習支援のための施策を推進しています。

このたび、上記システムについて4月より開始することとなりました。

詳しくは、日薬雑誌1月号、2月号をご覧ください。

2) 日本薬剤師研修センター「漢方薬・生薬研修会」およびビデオ集合研修のお知らせ

平成23年度に引き続き、24年度も上記研修会を行うこととなりました。

どちらも、全9回のシリーズです。別紙をご覧ください

3) 【再掲】都薬ホームページ上でのe - ラーニング講座の試聴期間延長について

東京都薬剤師会では会員の学習を支援する方法のひとつとして、インターネットによる研修を考慮中です。一昨年より試験的に、『e - ラーニング』を運用しております。ご視聴いただいて、アクセス数の動向の分析や、ご意見により、今後の都薬生涯学習システムの参考にさせていただきたい次第です。

この7月に終了予定でありましたが、更なる普及啓発が必要として、視聴期間をさらに1年間延長することといたしました。

内容：都薬生涯学習特別委員会と協力くださるNPO 法人医療教育研究所（IME）が協議の上、1年間24講座を提供（2週間毎に1講座：30分）

協力：特定非営利法人 医療教育研究所（IME）

方法：東京都薬剤師会ホームページの会員ページからログインする
インターネットによるe - ラーニング

期間：平成23年8月1日（月）より1年間（予定）

費用：無料

※試験運用のため認定シールや修了証の発行はありません

保険部より

1) 突合点検および縦覧点検の実施について

電子化の進展をふまえ、これらの点検を実施することとなりました。医科・歯科と調剤で照合する突合点検。同一患者の過去～当月請求分までを点検する縦覧点検。縦覧点検では、パリエット20mgの8週間制限の点検が気をつけるべきものの例として推測されます。入力間違いを無くすことはもとより、不明点は疑義照会するようお願いいたします。

- 2)【再掲】震災関係等の保険の情報は「**豊島区薬剤師会保険部グループページ**」をご覧ください
既に参加されている方もおられますが、豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために、専用のページを設けております。
このたびの震災関係では、保険の特例が次々加わってきており、みなさまにおいても、必要なところをいつでも調べられると便利なのではないかと考え、このページへの参加をおすすめするところであります。
まず、豊島区薬剤師会ホームページの会員専用ページに入っていただき、「保険部ページへの参加のお願い」をご覧ください、それに従って登録ください。

豊島区薬剤師会からの連絡事項

- 1) 豊島区薬剤師会ホームページをぜひご覧ください
ホームページの内容が充実してきました。今後もより良いページを作りたいと思います。
(FAX や配布物などはいままで通りです。ご心配無く。)
ホームページアドレス <http://www.toyoyaku.jp/>
会員専用ページに入るには、パスワード toshima を使ってください。

学術部より

- 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ
2月の勉強会は
日時：2月16日（木） 19：45～21：30
場所：池袋ステーションコンファレンス12階
内容：「点眼薬の製剤設計と服薬指導について」
講師：参天製薬(株) 医薬事業部 技術開発シニアマネージャー 河嶋 洋一 先生
☆今回の勉強会は薬剤師研修センターの認定単位となります。

薬学生実習受入薬局関係

- 1) 平成23年度第Ⅲ期薬学生実務実習受入
今年度第Ⅲ期の実習が始まりました。
豊島区薬剤師会会員薬局では、4名の学生を4薬局で受け入れています。
- 2)【再掲】東京都薬剤師会‘学生向け’「とやく携帯メルマガ」配信のお知らせ
東京都薬剤師会では、薬学生が、卒業後「東京都薬剤師会に入会しよう」という動機づけとなることを期待して、携帯電話によるメールマガジンの配信を開始します。実務実習受入薬局には案内ポスターを配布いたしますので、薬学生への案内をお願いいたします。なお、学生対象ですが、会員への配信も可能です。

池袋あうる薬局より

2月の輪番は以下の通りとなっております。出動よろしくお願ひいたします。

お願ひ ～輪番に入る 7日前までに、出動する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

2月	日 勤 9:00 ~ 16:30		準 夜 16:00 ~ 22:00	
4日(土)			かもめ薬局	
5日(日)	千川薬局駅前店	あうる薬局	千川薬局駅前店	佐藤薬局
11日(土)	薬局アポック池袋	北池薬局	北池薬局	雄飛堂薬局上池袋
12日(日)	うずらやま薬局	あうる薬局	くりさき薬局	佐藤薬局
18日(土)			平和通り保健薬局	
19日(日)	駒込中央薬局	あうる薬局	駒込中央薬局	メイプル薬局
25日(土)			北池薬局	
26日(日)	タニ薬局	あうる薬局	まえた薬局	雄飛堂薬局上池袋

長崎地区休日輪番薬局

2月	
5日(日)	チチブ薬局二丁目店
11日(土)	ホサカ薬局
12日(日)	高橋薬局
19日(日)	エンゼル薬局
26日(日)	カテイ堂薬局

理事会報告

1月5日(木) 午後8時より豊島薬業会館 1階会議室にて理事会が開催されました。

出席者：大澤会長 遠藤副会長 江村副会長 小杉副会長 毛塚常務理事 佐藤常務理事
田崎常務理事 斉藤常務理事 黒須常務理事 田中理事 日下理事 鬼倉理事
元谷理事 石塚理事

記録係：高石

○前月分理事会議事録承認

○ 報告事項

- 1、支部長会報告
- 2、保険部報告
- 3、「池袋あうる薬局運営委員会」報告
- 4、学術部報告
- 5、在宅支援薬局報告
- 6、会員数報告

A会員 112名
B会員 21名
合計 133名

会員入会

上村 裕祐 (A) 巣鴨かみむら薬局 巣鴨2

会員交代

毛塚 徳雄 (A) → 毛塚 博行 (A) 毛塚薬局 東池袋5
小境 壮一郎 (A) → 岡崎 正彦 (A) マツモトキヨシ池袋パートII 東池袋1

○審議事項

1、新年会の件

新年会招待者、参加会員及び担当役員などが承認された。

2、レクリエーションの件

2月25日、サンシャイン60、フレンチディナーの開催が承認された。

3、地区研修会の件

3月27日に地区研修会の開催が承認された。

○ 協議事項

1、豊島薬業協同組合の件

協同組合の金庫内を点検。重要書類に関して貸金庫を使用することが承認された。

管理センター報告

管理センター売上及び仕入

平成23年12月売上金額 ￥6,244,253

平成23年12月仕入金額 ￥8,454,987

保険部報告

広域病院処方せん受付状況報告

都立大塚		都立豊島		長寿医療センター	
件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数
1801	1956	55	62	66	76

池袋あうる薬局処方せん受付状況報告（12月）

休日夜間 371枚

その他 564枚

学術トピックス

『血液で万病を早期に診断』

ノーベル化学賞を受賞した島津製作所の田中耕一らのグループは、わずか血液1滴からさまざまな病気の早期診断ができる技術を開発したと発表した。がんや生活習慣病などの病気になると、特定の抗原が血液中に流れるが、微量でも漏れなく捕まえる抗体を作ることに成功した。3年以内を目標に臨床研究の実施を目指すという。

抗体もやはりたんぱく質で抗原と結合して免疫反応を起こす生体内のアンテナのような役割。従来の抗体は、ほぼ固定された腕の部分に抗原が結合するのを待つようなしくみ。田中さんらはバネの人工物ポリエチレングリコールを組み込み、前後左右に腕が伸びて抗原を幅広く捕まえるように設計することに成功した。

その結果、多くの抗原を捕まえることができるようになり、抗原と抗体の結合力も高まった。アルツハイマー病の発症にかかわる抗原を捕まえる抗体にこのバネを組み込むと、従来の100倍以上の結合力を示したという。

病気ごとに、特徴的に血中に出てくる抗体に応じた抗体を作れば、病気の確定診断に利用できる。病気のごく初期で抗原が微量の段階で捕らえれば、早期発見にもつながるという。

田中さんは「高感度の質量分析装置と組み合わせて、発症前に病気が発見できる診断システムの構築に貢献したい」という。

朝 日

H23・11・9

豊島区薬剤師会の活動（12月）

- 12／ 2・3 健康展準備
- 12／ 4 健康展
- 12／ 6 レセプト提出
豊島区薬剤師会理事会
- 12／ 7 豊島区在宅医療連携協議会
- 12／ 8 豊島区薬剤師会薬剤師研修会
- 12／ 9 日本三師会決起大会
- 12／10 都薬支部長会
- 12／12 豊島薬業協同組合金庫調査
- 12／13 医療コーディネーター説明会
- 12／14 薬事連絡会
- 12／15 公害診療報酬審査会
豊島区薬剤師会学術勉強会
- 12／16 豊島セーフコミュニティ会議
- 12／19 豊島区防災会議
- 12／20 豊島区薬剤師会正副会長会議
- 12／22 班長会
池袋あうる薬局運営委員会
- 12／23 豊島区医師会とゴルフコンペ

管理センター取り扱いリスト追補

＊ 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）

	製品名	小分け単位
内	メマリー錠 20mg	錠
内	リバクレオン顆粒 300mg 分包	包

＊ 取り扱い中止

	製品名
内	マグコロール
内	ホミカエキス散
内	バレオンカプセル 100mg
内	アニスト 20mg
内	アスコルビン酸原末
内	ウインタミン 12.5mg
内	セフспан細粒 50mg 分包
外	ムコゾーム点眼
外	ノキサシン点眼

＊ 管理センターへの注文時および納品時に関するお願い

管理センターの業務の円滑化のために下記の事項を守って下さるようお願いいたします。

《注文時のお願い》

- ① 注文は専用の用紙を使用してください。
(お手元に無い場合は事務局まで連絡を頂ければ FAX またはメールにて送ります。
また、豊島区薬剤師会ホームページからのダウンロードも可能になりました。)
- ② 一枚での注文は 10 医薬品までとし、欄外への記載はしないでください。
(欄外への記載は読み間違いを起こす要因になります)
- ③ 一度使用した用紙を使用しての注文はしないでください。
(消し忘れによる注文の重複が起きたり、読み間違いの要因になります)

《納品時のお願い》

- ① 注文品の受け取り時には、すみやかに検品を行うようお願いいたします。
(「センター在庫品の返品・交換は、受取日（＝納品日）の翌開局日まで。」
となっております。)

以前からお願いしている事項ですので、お守り頂けない場合は改めて注文して頂くか出庫を見送らせて頂きます。

管理センターの円滑な作業と間違い防止のため、ご理解ご協力のほどお願い致します。

(管理センター所長 石塚 彰彦)

＊ 管理センターの取り扱い品リストをご希望の方は豊島区薬剤師会事務局までお申込ください。
(電子媒体の分は最新更新版をお渡しできます。)

Eメールの添付ファイルは無料。フロッピーディスク、紙のコピーは500円です。

尚、豊島区薬剤師会ホームページの会員ページから取り出すことも可能です。

ホームページへの入り方は「豊島区薬剤師会からの連絡事項」の当該項目にございます。

- * 管理センターでは、会員様の要望の多いものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては下の要望書に記入し、毎月のレセプト提出時に事務局に提出してください。集計管理上、1枚1品目とし、複数の場合はコピーしてお使いください。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（きりとり）・・・・・・・・・・・・・・・・

医薬品管理センター取り扱い要望書

平成 年 月 日

薬局名 _____ 印 _____

以下の製品の取り扱いを要望します

製品名	規格